



地域医療連携室だより

Vol.172



発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院
地域医療連携支援センター 地域医療連携室
住 所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目9番9号
電 話 077-526-8192
F A X 077-522-0192 発行日:2023年9月1日

市立大津市民病院 検索

だより内に が 5ヶ所登場しています。ぜひ探してみてください。疫病退散。

一般・乳腺・消化器外科からのお知らせ

キズの小さな腹腔鏡手術・ロボット支援手術を積極的に取り入れています

副院長

一般・乳腺・消化器外科: 田中 慶太郎



当診療科は2023年4月より一般・消化器外科医5名、乳腺外科医2名が常勤となり、一般・乳腺・消化器外科として新たな診療体制がスタートしました。Missionとして「求められ・応えられる外科医療を提供する」を掲げ、24時間オンコール体制により、大津市民および近隣の皆様に対する緊急手術に備える一方、食道がん・胃がん・大腸がんなどの消化管がん、肝臓がん・膵がんなどの肝胆膵領域がん、さらに乳がんに対し、ガイドラインとエビデンスに基づいた最新の外科治療を、患者さんひとりひとりに安心して受けてもらえる環境を整えます。また、鼠径ヘルニア、肛門疾患(内・外痔核、痔瘻、直腸脱)などの身近な良性疾患に対する外科治療も安心して受けていただけます。

『キズの小さな腹腔鏡手術・ロボット支援手術を積極的に取り入れています』

当科には日本内視鏡外科学会技術認定医2人が在籍しています。キズが小さく痛みの少ない患者さんに優しい内視鏡手術を、麻酔科の協力のもと食道がん、胃がん、大腸がん、肝がんなどの悪性疾患、胆石症、食道裂孔ヘルニアや鼠径部ヘルニア、腹壁ヘルニアなどの良性疾患、さらに虫垂炎や急性胆のう炎、腸閉塞などの救急症例を含め、可能な限り積極的に施行できる体制を整えています。さらに、手術支援ロボット da Vinci Xi を用いることで、一層精緻で安全な結腸・直腸がん手術を行います。

「アジア内視鏡人材育成支援病院コンソーシアム」および「アジア医療教育研修支援機構」に参画

この事業は、日本が世界に誇る医療技術の一つである内視鏡技術(消化器内視鏡、内視鏡外科手術)をアジアに普及させることに務めることとともに、高度な医療技術を持った人材の育成を支援し、医学に関する教育及び学術研究の発展に寄与することを目的としています。全国の日本有数の内視鏡外科先進病院10病院が病院コンソーシアムとして参画しており、当院が11番目の参画となります。大津市民と共に培ってきた医療技術を活かすことによって、アジアにおける内視鏡技術の発展にも貢献できればと考えております。

2023年7月1-2日にタイ国(バンコク)で開催された第3回 MESDA Train The Trainer 研修においてメコン地域(カンボジア、ラオス、ミャンマー、タイ、ベトナム)の内視鏡外科手術普及促進のため設立された MSDA(Mekong Endo-surgery Development Association)に参加し市立大津市民病院での手術経験をアジアの医師に紹介してきました。



講演風景

前立腺肥大症に対する新しい手術のご紹介 — 経尿道的水蒸気治療について —

泌尿器科: 永澤 誠之



地域の先生方におかれましては、日頃より当院の地域医療連携にご協力をいただき誠にありがとうございます。

当院では、前立腺癌などの悪性疾患の治療に加え、地域の患者さんの QOL の向上を目的に前立腺肥大症といった良性疾患の治療にも力を入れています。特に前立腺肥大症に対する手術については、経尿道的前立腺切除術(TURP)だけではなく、前立腺の内腺をくりぬく手術である経尿道的前立腺核出術(TUEB)やホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)を行っております。さらに、7 月より新たな手術法として、経尿道的水蒸気治療(WAVE)を導入しましたので、紹介させていただきます。

WAVE は、内視鏡下に前立腺の肥大した腺腫に水蒸気を高圧で対流させることにより熱変性をおこし、肥大箇所を縮小させることで、排尿状態を改善します。WAVE の最大のメリットは、侵襲が少ないことです。当院で行った初期 3 例の平均手術時間も 18 分と短く、患者さんの負担も少ない治療となっております。当院では全身麻酔、もしくは腰椎麻酔にて治療を行っておりますが、低侵襲、短時間であることから局所麻酔で行っている施設もあります。本邦では 2022 年 9 月より保険適応となり、滋賀県下では当院が初めての導入例になりました。海外では長期成績も明らかになっており、5 年での再手術率 4.4%、薬物での再治療率 11.1%、排尿症状も長期に改善が示されました(1)。デメリットとしては、腺腫が縮小し、十分な効果が見られるまで 1-3 ヶ月とやや時間がかかることです。



WAVE の対象となる患者さんは、薬物療法の効果が不十分な患者さんの中で、全身状態不良のため合併症リスクが高く、従来の手術療法(TURP、HoLEP など)が難しい方です。抗血栓薬・抗凝固薬が中止できない方についても内服継続したまま手術可能です。全身状態が悪い方でも、排尿障害、尿閉やバルーン留置中で悩んでいる患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介いただくと幸いです。また、そのような患者さんに限らず排尿症状にお悩みの患者さんに対しては、薬物治療や患者さんにあった各種手術を提供することで、地域の皆様の QOL 改善に貢献できるように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いします。

(1)McVary KT, et al. J Urol. 2021;206(3):715-24.

クリティカルケア認定看護師へ名称が変更

クリティカルケア看護師:森 俊之

2020年に集中ケア認定看護師の資格を取得してから、主にICUスタッフの一員として働きつつ、ICUだけに限らず組織横断的な役割を意識し日々活動を行っています。

認定看護師は実践・指導・教育が中心の活動となります。あらゆる場で急性期にある患者様の症状および重症度・緊急度に応じ、適切な初期対応を行うことによって、重篤化の回避や早期回復に向けたケアを行っています。また、重症患者の治療にはチーム医療が重要となり、医師だけではなくリハビリテーションスタッフや薬剤師、栄養士など多職種と共同する必要があり、チーム医療の調整役も担っています。教育分野では重症患者の看護を実践するだけでなく、院内スタッフの看護実践のサポートや学習支援も同時に行っています。

2023年には現在の資格に加え、認定看護師特定行為研修を終えクリティカルケア認定看護師へ名称が変更となりました。人工呼吸器の設定調整、動脈ラインの確保などを特定行為として行うことが出来るようになり、治療を行う医師との間をつなぐ役割を果たし、チーム医療の強化に貢献したいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。



認定看護師特定行為研修を修了しました

特定行為看護師

認知症看護認定看護師:和田 みどり

認知症患者さんが、その人らしく生活をしながら治療や看護を受けられるよう「認知症せん妄ケアチーム」として他職種と連携し、認知症ケアの実践に取り組んでいます。また、2023年6月に認知症看護分野における「栄養及び水分管理に係る薬物

投与関連」「精神及び神経症状に係る薬剤投与関連」の認定看護師特定行為研修を修了しました。研修で学んだことを現場教育やチーム医療として、よりよい看護ケアにつなげるための役割が担えるよう努力していきます。

急性期病院における認知症看護の実践は難しいことも多いですが、その過程で意外な展開や気づき、気持ちのふれあいがあり、そこが認知症看護の醍醐味でもあると思っています。

「認知症があっても安心して治療が受けられる病院」を目指して今後も取り組んでいきたいと思っています。



2年目研修医 note

- 出身大学・卒業年度:宮崎大学 令和3年卒業
- 趣味・特技・好きな時間の過ごし方など:趣味は筋トレ、ドライブ
- 医師を目指した理由:やりがいがありそうな仕事だから
- どんな医師になりたいですか?:患者様、同業者からも信頼される医師
- 研修医2年目の目標:
将来を決めるタイミングでもあるので様々なことを経験し糧にしていきたい
- 地域の先生方へのメッセージ:
まだまだ未熟者ですが、少しでも貢献、還元していけたらと思いますので
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



うえだ しょうへい
上田 翔平

「2023 夏休みわくわく病院体験・探検」を開催しました

平成30年、令和元年と開催し、好評をいただいた小学生を対象とした病院体験・探検のイベントを、令和5年8月19日（土）に久しぶりに開催する事ができました。

多数の応募の中から抽選で選ばれた50組の親子が参加しました。

それぞれのグループに分かれて、手術室でのロボット手術体験、内視鏡センターでは内視鏡検査の体験や、歯科外来では石膏での型取り・診察体験、臨床検査部では超音波検査や、顕微鏡を体験したり、薬剤部ではお菓子を使って一包化や調剤体験をしました。

参加された皆さんからは「貴重な体験ができた」、「親も子ども楽しめた」、「医療従事者になりたいになった」、「来年も開催してほしい」、「もっと色々な体験をしたい」、「看護師、リハビリを体験したい」などの感想をいただきました。

普段は病気や怪我で受診される事が多い病院ではありますが、今回の経験はお子様達にとって刺激的で、文字通りわくわくするものになったのではないのでしょうか。

久しぶりの開催でしたが参加していただいた皆様には喜んでいただけた一日になったようで、スタッフ一同癒やされた一日でもありました。

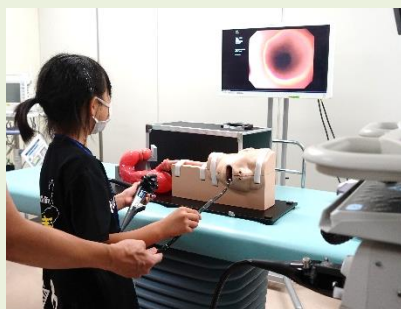
今回の経験が、お子様達の医療従事者を目指すきっかけとなれば幸いです。



開会の挨拶



ロボット手術体験



内視鏡体験



臨床検査技師体験



歯科体験



薬剤師体験

MSW
アイコさん



作・画 まきろん

